

平成26年第4回定例教育委員会

平成26年4月22日(火) 午後2時00分

江別市教育庁舎 大会議室

| | | | | | |
|-----|-----|---------|-----|-----------|-----------|
| 出席者 | 委員長 | 長谷川 清 明 | 説明員 | 教育部長 | 斉 藤 俊 彦 |
| | 委員 | 相 馬 範 子 | | 教育部次長 | 渡 部 丈 司 |
| | 委員 | 上 野 聡 志 | | 学校教育支援室長 | |
| | 委員 | 郷 早 見 | | | 苅 谷 正 |
| | 教育長 | 月 田 健 二 | | 総務課長 | 大 村 勇 二 |
| | | | | 総務課参事 | 三 富 一 義 |
| | | | | 学校教育支援室参事 | |
| | | | | | 浦 田 和 秀 |
| | | | | | 金 子 武 史 |
| | | | | 給食センター長 | 福 井 洋 春 |
| | | | | 対雁調理場長 | 鈴 木 正 春 仁 |
| | | | | 生涯学習課長 | 岩 渕 淑 子 |
| | | | | 生涯学習課主幹 | 佐々木 倫 彦 |
| | | | | 情報図書館長 | 原 田 昭 彦 |
| | | | | 郷土資料館長 | 小 林 則 幸 |
| | | | 欠席者 | 学校教育課長 | 伊 藤 忠 信 |
| | | | 記録員 | 総務課総務係長 | 近 藤 澄 |
| | | | 傍聴者 | なし | |

1 一般報告

- (1) 江別市学校教育基本計画について

2 報告事項

- (1) 江別第一中学校教職員住宅における灯油漏れ事故について
- (2) 平成26年度学校選択制にかかる入学状況について
- (3) 統合校新築基本設計について

3 審議事項

平成26年議案第27号

教職員の事故に対する処分内申について

平成26年議案第28号

江別市青少年健全育成協議会委員の委嘱について

平成26年議案第29号

平成27年度から使用する小学校用教科用図書の「共同採択」の承認について

4 その他

○各課所管事項について

- (1) 江別市奨学審議委員会委員の補欠委員の委嘱について
- (2) 江別市立小学校及び中学校通学区域審議会委員の補欠委員の委嘱について
- (3) 江別市教育支援委員会委員の補欠委員の委嘱について
- (4) 江別市社会教育委員の補欠委員の委嘱について
- (5) 江別市スポーツ推進審議会委員の補欠委員の委嘱について

○次回教育委員会予定案件について

○平成26年第5回定例教育委員会の日程について

会 議 録

長谷川委員長

(開会)

それでは、ただいまから、平成26年第4回定例教育委員会を開会いたします。
本日の議事日程は配付のとおりであります。会議に先立ち、本日の会議録署名人を郷委員さんをお願いいたします。

議事に入ります前に、お諮りしたい事項がございます。

議案第27号教職員の事故に対する処分内申については人事案件でありますことから、秘密会による審議をご提案するものでございます。これにご異議ございませんか。

(異議なし)

委員の皆様のご賛同が得られましたので、議案第27号は秘密会により進行いたします。本件を本日の審議順の最初に行い、秘密会終了後は、その他の説明員入室のため暫時休憩します。その後、配付の会議次第にしたがって進行してまいります。

<秘密会につき会議録省略>

長谷川委員長

それでは、委員会を再開します。

議事に入ります。1の一般報告(1)江別市学校教育基本計画について報告を求めます。月田教育長お願いします。

月田教育長

それでは、私のほうから、江別市学校教育基本計画について、若干説明したいと思っております。

まずは1ページをご覧ください。1ページの5行目の所、平成20年7月に教育振興基本計画が作られまして、その中で、地方公共団体は国の教育振興基本計画を参酌しつつ、その地域の実情に応じて、教育の振興のために基本的な計画を作成するように努めることとされておりました。平成20年度にそういうものができたんですけども、江別市では、いつそれを作成しようかといういろいろ考えておりました。

2ページをご覧ください。第6次江別市総合計画、これを改訂するとき一緒にやったらいいのではないかと考えてきておりました。今年から第6次総合計画、江別未来づくりビジョン、それと5年間を見通した江別未来戦略というものができあがるということで、それに合わせて江別市学校教育基本計画を作ろうということになりました。

もちろん、第2期教育振興基本計画ですとか、道教委の教育ビジョンですとか、その他諸々を参酌して、平成26年度から30年度の5年間を見通して、この計画を作ったというようなことであります。

中身ですが、4ページをご覧ください。学校を取り巻く社会情勢が書かれておりました。非常に少子高齢化であるということ、日本はこれまで以上に人材の育成が非常に必要になってくる。また、都市化ですとか家族形態が変わってきた、価値観が変わってきたというようなこと等から、地域社会のつながりというのは、非常に希薄になってきているというようなことで、学校・家庭・地域が連携し、社会全体で幅広く教育力の向上を図っていく必要があるのではないかとということ。そして、また、国全体を考えますと、グローバル化ですとか、情報化というようなことで、もう国境がない時代になってきたというようなことがあります。子供たちには自らを律しつつ、他と協調しながら自己実現を目指す人材育成というのが非常に必要だということがそこに書かれております。

そして、江別市の現状ということで、6ページをご覧ください。江別市も非常に子供たちの数が減っているということで、毎年300人前後の減少が続いています。また、児童生徒の学力は、全国平均並みであるというようなこと。ただ、授業中の私語は少なく、学習規律は保たれているんだけど、家庭での学習時間が短いということ。それから、自分には良い所があるとか、将来の夢が若干足りないのではないかとということ

| | |
|--------------|--|
| <p>月田教育長</p> | <p>があります。</p> <p>それから、7ページには、特別支援教育ということで、今後もさらに求められていくのではないかなというようなことがあります。いじめ防止ですとか、そういうものも非常に大切になってくるのではないかな、不登校の解消にも進まなければならないというような現状が書かれております。</p> <p>そして、第三章、8ページをご覧ください。基本理念では、江別市には教育目標がありますので、そのことを参酌しまして、「心豊かに学び ともに未来のふるさとを拓く 子どもの育成」ということで、確かな学力、豊かな人間性、健やかな体、そして、郷土愛をということを目指した、そういうような人をつくっていきたいというようなことです。</p> <p>具体的には、そこに一つひとつ、確かな学力を備えた人はとかですとか、郷土愛を備えた人はということが書かれております。また、目指す子ども像なんですけれども、「夢を持ち、夢を語り、夢の実現に向けて行動する子ども」というようなことなんですけど、市長も言うておりましたけれども、渋沢栄一という日本資本主義の父と言われる人の言った言葉の中に、「夢なき者は理想なし、理想なき者は信念なし、信念なき者は計画なし、計画なき者は実行なし、実行なき者は成果なし、成果なき者は幸福なし、ゆえに幸福を求むる者は夢なかるべからず。」ということで、子供たちには、是非夢を持たせほしいということでそこに書かれています。それには、夢を持つことは、成功体験とともに失敗体験が非常に必要なんだということです。</p> <p>10ページには、豊かな人間性を育ててもらいたいということで、前にも何回か出てきた言葉なんですけど、豊かな人間性に満ちあふれた子どもはということで、五つのことが書かれております。</p> <p>また、11ページからは、それを基にしまして、確かな学力、豊かな心、教育環境、そして家庭や地域に開かれた学校づくりというようなことで、基本目標を作りました。</p> <p>13ページをご覧くださいと思いますけれども、計画体系図ということで、基本目標を基に基本方針、基本施策がずらっとそこに出ています。これらは、教育部内部で勝手に作ったのではなく、校長先生方等も作成に参加していただきまして、みんなで考えて作ったもので、非常にコンパクトにうまくできております。他の市町村から来られた方も、江別のものはすごく見やすいということで、大変好評です。</p> <p>14ページを見ていただきたいのですが、基本目標に、基礎・基本を重視し、確かな学力を定着させると書かれておりました、現状と課題、江別市のことが書かれていますが、その主な取組が15ページにきちんと記載されています。例えば、学校訪問を実施して、いわゆる学校改善プランを作っていくとか、長期休業中等の補充的な学習支援の充実を図るということで、今年はここに予算を付けてもらいまして、ボランティアの先生方も付けるとか、そういうことになっております。また、下のほうでは電子黒板等々を入れてということで、これらの整備ができてきたと書かれております。</p> <p>最終的には、33ページになりますが、成果指標で今後どういうふうになれば良いか、5年後には上がってもらいたいというようなことで、そこにあるような形になっています。横ばいは、教職員の夏期・冬期セミナー参加率ぐらいかなと思います、これも、84.2%というかなりの参加率です。来ていない方々は、全道の体育大会や、子供たちを連れて部活動の試合に行かなければならない人で、そういう人を抜かした以外は全部出ているということで横ばいになっていますけれども、ほかは向上する数値目標になっています。これをバイブル的に各学校でも使っていただくということで、すべての先生方に配りました。読んでいただいて、江別が目指している教育というものを各学校でみんなに確認していただきたいと言っておりますので、各学校でもやってくれるのではないかなと思っております。</p> <p>特に19ページ辺りの特別支援教育は、これからの学校の教育を左右するもの、インク</p> |
|--------------|--|

| | |
|--|--|
| <p>月田教育長 長谷川委員長 月田教育長</p> | <p>ルーシブ関係は非常に大事であると思っていますところ。以上です。 ただいま教育長から説明がありましたけれども、質問等はありませんか。 他市が作ったものを見ましたけれども、ものすごく厚いんです。説明がすごく長くて、読みづらい感じがするので、江別はすごくコンパクトで、いらぬものはすべて省いて、非常に見やすいと思っています。</p> |
| <p>長谷川委員長 月田教育長 苅谷学校教育支援室長</p> | <p>実際に、見てもらわないと駄目ですからね。 中心となって作成したのは、苅谷室長ですので、一言お願いしたいと思います。 一言言うような立場ではありませんが、基本的には、毎年教育長が学校教育について指針を出されていて、そこに江別の学校として目指すもの、これは各学校に対して、毎年正確に伝えております。これを今回、江別市の学校教育の目指すものということで、その趣旨を踏まえ、それに基づいて各学校の先生を含めて、なるべく具体的な取組、さらに、学校関係者だけではなくて、ほかの一般市民の方が見て、分かりやすいものを作ろうということで、今回教育長の指示で作成しています。 それと、もう一つは当初は想定していなかったんですけども、各学校の先生一人ひとりにこの計画書を配布させていただいております。以上です。</p> |
| <p>郷委員 長谷川委員長</p> | <p>いいことですね。 ほかになれば、本報告については終了してよろしいですか。 (一同了承)</p> |
| <p>大村総務課長</p> | <p>次に、報告事項（１）江別第一中学校教職員住宅における灯油漏れ事故についての報告を求めます。大村総務課長お願いします。 報告事項（１）江別第一中学校教職員住宅における灯油漏れ事故について、続報のご報告を申し上げます。 資料１ページをご覧ください。１番の江別第一中学校教職員住宅概要から３番の灯油漏れ事故判明後の対応までは、３月の定例教育委員会で報告しましたとおりであります。 ４番の経費からご説明いたします。灯油漏れ処理経費は、総額４２２万１，０００円で、このうち汚染土壌改良に要した経費３３２万２，６２０円で、教職員住宅維持管理経費から３万３，４１６円を支出し、不足分は財政課と協議し、情報推進費から２０６万１，０００円と市民会館費から１２２万８，２０４円を流用の上、支出しております。さらに屋外排水管布設替工事及びホームタンク配管交換等に８９万８，３８０円を支出しております。</p> |
| <p>長谷川委員長</p> | <p>再発防止策として、融雪後と降雪前の年に２回、教職員住宅のホームタンクの一斉点検を行い、損傷や腐食のあるものは早めに交換してまいります。以上です。 ただいま報告のありました江別第一中学校教職員住宅における灯油漏れ事故について、質問等がございましたらお受けします。 (なし) それでは、本報告については終了してよろしいですか。 (一同了承)</p> |
| <p>苅谷学校教育支援室長</p> | <p>次に、報告事項（２）平成２６年度学校選択制にかかる入学状況についての報告を求めます。苅谷学校教育支援室長お願いします。 資料をご覧ください。平成２６年度の学校選択制にかかる入学状況ではありますが、平成２６年４月１日現在の入学者が確定しましたので、ご報告いたします。 学校選択制につきましては、平成２６年度の小中学校入学者の保護者に対しまして、平成２５年８月２０日に書類一式を配布しております。 １０月１５日から１１月１５日まで選択希望の申請を受け付けました。その後、申込みの変更の受付を行っております。 選択希望者に対しましては、すべて各校の受入れ枠以下の数であったため、全員に決定</p> |

| | |
|-------------------------|--|
| <p>苅谷学校教育 支援室長</p> | <p>の通知を12月9日に出したところであります。その後、転入や市内での転居に伴うことなどにより入学先が変更となり、この4月1日で入学先が確定したものであります。</p> |
| | <p>本年度の学校選択制による入学者は全体で123名、そのうち小学校は66名で、中学校は57名でございます。入学者総数に占める割合は、小学校で7.5パーセント、中学校で5.3パーセント、全体では6.3パーセントになります。</p> |
| | <p>小学校で希望者の多かった学校は、対雁小学校で10名であります。次いで、大麻東小学校、中央小学校が8名となっております。</p> |
| | <p>中学校では、江別第一中学校が13名、次いで大麻中学校12名、中央中学校が10名となっております。平成25年度と比較しますと、全体で9名の増となっております。学校別の選択希望者に伴う児童生徒数の増減につきましては、資料のとおりですが、表の左側から4番目、②は26年度において、選択制によるその学校への入学希望者数となっております。その二つ右の③は、逆に選択制によりその校区から他の学校を希望した児童生徒数であります。また、表の一番右側の②の内訳は、どの校区から何名がその学校を選択したかを記載しております。江別小学校を例にとりますと、選択入学者数は2名であり、その内訳は、江別第三小校区から1名、江別太小校区から1名が江別小学校を希望したということに記載させていただいております。</p> |
| | <p>次に、表の左から2番目の①当初校区内の入学者数は4月1日現在の人数で、選択制に伴う人数の増減を加味したものが表の右側か3番目、入学者数となっております。その人数を基に算出したクラス数が、表の右側から2番目の学級数となります。以上でございます。</p> |
| <p>長谷川委員長</p> | <p>ただいま報告のありました平成26年度学校選択制にかかる入学状況について、質問等がございましたらお願いします。</p> |
| | <p>(なし) それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> |
| | <p>(一同了承) 次に、報告事項(3)統合校新築基本設計についての報告を求めます。金子参事お願いします。</p> |
| <p>金子学校教育 支援室参事</p> | <p>報告事項(3)統合校新築基本設計について、ご報告いたします。</p> |
| | <p>江別小学校・江別第三小学校統合校の校舎新築については、保護者、教職員、地域住民などで構成する統合校準備委員会の意見等も踏まえて検討を進めてまいりましたところ、このほど基本設計が完了しましたので、特徴などを資料によりご説明いたします。</p> |
| | <p>資料1ページは、校舎の平面図を基に立体的に表現した鳥瞰図です。外壁材は、地元製品であるれんがやガルバリウム鋼板を積極的に使用することを考えております。</p> |
| | <p>次に、資料2ページは、統合校建設のコンセプトについてまとめた資料です。右下部分に記載のとおり、校舎の特色としては大小の多様なフリースペースの配置、地域との交流が進むエントランスホールなどの配置、図書室とパソコンコーナーの連携によるメディアスペース、食べる楽しさや知識に触れる食育のスペース、放課後児童会の併設、特別支援教室や通級指導教室の設置などを挙げております。</p> |
| | <p>次に、3ページでは、新しい校舎やグラウンドの配置を示しております。校舎は、現在の校舎とほぼ同じ位置に配置し、L字のような形状となります。屋内運動場は、既存のものを活用し、外壁と屋根を改修します。グラウンドは現在より若干広くなり、100メートル走のラインを確保することが可能となる見込みです。職員室は、グラウンドと児童玄関の両方が見渡せるよう配慮した位置としております。放課後児童会は、児童の安全と利便性を考慮して、校舎内に併設し、体育館前の駐車場側から出入りできるようにしております。</p> |
| | <p>次に、4ページの1階平面図をご覧ください。1階には、職員室など管理部門のほか、特別支援教室、防災備蓄庫、放課後児童会を配置します。正面から入ってすぐのエントラ</p> |

| | |
|-----------------|---|
| 金子学校教育 支援室参事 | <p>ンスホールは、郷土資料展示コーナーやラウンジも合わせて、児童の作品展など、地域との交流にも活用できるよう配慮した広いスペースとなります。特別支援教室は、保健室やエレベーターと近い距離に配置します。放課後児童会は、70名程度の利用を目安とした面積としております。</p> <p>次に、5ページの2階平面図をご覧ください。2階には、普通教室と特別教室などを配置します。中央付近に図書室とパソコンコーナーを配置するとともに、壁は開放しやすいものとし、調べ学習などの際に連携して活用されるよう配慮します。エレベーターホール付近には、デンと呼ばれる小さなフリースペースを配置し、児童の多様な過ごし方に対応します。また、通級指導教室は、1階のプレイルームなどと階段で行き来がしやすい配置としております。</p> <p>次に、6ページの3階平面図をご覧ください。2階同様、普通教室や特別教室などを配置します。中央付近に家庭科室とランチスペースを配置し、両室を連携して活用できるようにします。ランチスペースは異学年や親子の交流給食などがしやすい広さを確保するほか、講師を招いた研修や自主学習などにも活用できる多目的なスペースとなるよう配慮します。</p> <p>次に、7ページの4階平面図をご覧ください。4階は、屋上に太陽光発電を環境学習の教材として設置するほか、ペントハウスは、現在の第三小学校4階のペントハウス機能を継承し、地域の景観を眺めながら、多目的に活用できるスペースとして配置します。</p> <p>次に、8ページの仮設校舎計画をご覧ください。仮設校舎は、新校舎の計画エリアとグラウンドとの間のスペースに2階建てで建設し、既存校舎の北側の職員室のある棟と渡り廊下で接続します。統合の際に見込まれる普通教室14クラスと特別支援教室3クラスのほか、特別教室を配置します。</p> <p>次に、9ページのスケジュールをご覧ください。今年度、平成26年度は既存プールを解体した後、仮設校舎を建設します。平成27年度は、まず第三小学校児童が仮設校舎へ引越し、その後南側の校舎を解体し、秋から新校舎の建設に入ります。新校舎建設は、およそ13か月間を見込んでおります。平成28年度は、年度が替わる時点で、仮設校舎に江別小学校児童が引越しをして両校が統合し、新校舎が竣工次第、全校児童が引越しをして新しい校舎の使用が始まります。それまで使用していた職員室のある北側校舎と仮設校舎については、年度内に解体します。プール建設と外構工事は、平成29年度となる見込みです。</p> <p>この基本設計につきましては、今後実施設計により、文部科学省との協議が必要となりますが、補助の要件などの取扱いによっては、面積など変更が生じることもありますので、ご理解をいただきたいと思っております。以上です。</p> |
| 長谷川委員長 | <p>ただいま報告のありました統合校新築基本設計について、質問等がございましたらお願いいたします。</p> |
| 上野委員 | <p>新校舎を造っているのと同時に、体育館は既存のものを改修するということですが、同時に進行するののか別に分けてしまうのですか。</p> |
| 金子学校教育 支援室参事 | <p>体育館の改修につきましては、内容自体は屋根と外壁の防水改修になりますが、新校舎の建設をしながらやるほうが都合がいいのか、それとも新校舎の建設が落ち着いてからその次の年度にやるのが良いのか、これからの設計の中で詰めていきたいと思っております。</p> |
| 長谷川委員長 | <p>ランチスペースが3階にありますね。だいたい教室の2つ分くらいのスペースなんですけれども、例えば、6年生と1年生とか、あるいは親子だとか、そういう形で使う。あと、放課後の学習とか、いろいろなことに使うということですね。</p> |
| 金子学校教育 支援室参事 | <p>ランチスペースにつきましては、学校の教職員とも意見交換をしながら考えたんですが、学校としてはランチスペースだけという使い方ではなくて、今、委員長がおっしゃられたように、ランチスペースだけれども、学習スペースになったり、多目的スペースにな</p> |

| | |
|--|--|
| 金子学校教育 支援室参事 | <p>るという使い方ができたらいいという意見がありました。そういうふうに行うことができるようにしましたし、例えば、地域の人を呼んでお話を聞く場だとか、そういうふうにも使える広い多目的スペースと考えることができると思います。</p> |
| 長谷川委員長 | <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。 (一同了承)</p> |
| 金子学校教育 支援室参事 | <p>続いて、3の審議事項に入ります。平成26年議案第28号江別市青少年健全育成協議会委員の委嘱についての説明を求めます。金子参事お願いします。</p> |
| 長谷川委員長 | <p>議案第28号江別市青少年健全育成協議会委員の委嘱について、ご説明いたします。 青少年の健全な育成に関する事項の調査審議及びいじめの防止等に関する関係機関の連携を図るため、平成26年3月27日に江別市青少年健全育成協議会条例が公布されたところですが、同条例第3条第2項の規定により、新委員の選考事務を進めてきました。 委嘱しようとする委員は、議案の候補者名簿に記載のとおり、学識経験者1名、青少年の健全育成活動に関する団体の代表者8名、関係行政機関の職員3名の計12名で、任期は平成26年5月14日から平成28年5月13日までの2年間となっております。以上、ご審議くださいますようお願いいたします。</p> |
| 長谷川委員長 | <p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。 (なし) それでは、平成26年議案第28号江別市青少年健全育成協議会委員の委嘱についてを承認することにご異議ありませんか。 (一同了承) それでは、そのように承認いたします。</p> |
| 苅谷学校教育 支援室長 | <p>次に、平成26年議案第29号平成27年度から使用する小学校用教科用図書の共同採択の承認についての説明を求めます。苅谷学校教育支援室長お願いします。 議案第29号平成27年度から使用する小学校用教科用図書の共同採択の承認について、ご説明いたします。</p> |
| 長谷川委員長 相馬委員 苅谷学校教育 支援室長 長谷川委員長 | <p>教科書の採択の権限は、学校設置者である市町村教育委員会にありますが、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律により、採択に当たっては、市若しくは郡の区域またはこれらを合わせた区域を採択地域として設定し、その地区内の市町村が共同して教科書を採択することとなっております。 北海道内には、道教委が定めた24の採択地区があり、江別市はその中の第一採択地区に属しており、札幌市を除く石狩管内の7市町村で第一地区教科用図書採択教育委員会協議会を構成しております。 今回は、平成27年度から使用する小学校の教科用図書の採択におきまして、第一地区教科用図書採択教育委員会協議会において、共同採択を行うことの承認を願うものであります。よろしくご審議いただきますようお願いいたします。</p> |
| 長谷川委員長 相馬委員 | <p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けします。 共同採択は、今までと同じですね。</p> |
| 苅谷学校教育 支援室長 | <p>そのとおりです。</p> |
| 長谷川委員長 | <p>平成26年議案第29号平成27年度から使用する小学校用教科用図書の共同採択の承認についてを承認することにご異議ありませんか。 (一同了承)</p> |
| 長谷川委員長 | <p>それでは、そのように承認いたします。 続いて、4のその他各課所管事項に入ります。 各課所管事項(1)江別市奨学審議委員会委員の補欠委員の委嘱について及び(2)江別市立小学校及び中学校通学区域審議会委員の補欠委員の委嘱について、一括して説明を</p> |

| | |
|--------------------------|---|
| 長谷川委員長 苅谷学校教育 支援室長 | <p>求めます。苅谷学校教育支援室長お願いします。</p> <p>江別市奨学審議委員会委員及び江別市立小学校及び中学校通学区域審議会委員につきましては、昨年委嘱しており、任期はそれぞれ平成27年5月26日、平成27年6月13日までとなっております。</p> |
| 長谷川委員長 | <p>平成26年4月の教職員等の人事異動等によりまして、委員の一部が江別市外に異動となっておりますことから、その後任となる委員の委嘱について、次回の定例教育委員会におきまして、ご審議をいただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>本件に対する質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(なし)</p> <p>次に、(3)江別市教育支援委員会委員の補欠委員の委嘱についての説明を求めます。浦田参事お願いします。</p> |
| 浦田学校教育 支援室参事 | <p>江別市教育支援員会は、就学指導委員会から名称が変更となっておりますが、当委員会の委員は、平成25年6月1日から2年の任期で、市内小中学校の特別支援学級担当教員、福祉施設職員など計18名に委嘱及び任命されております。</p> |
| 長谷川委員長 | <p>平成26年4月1日付け人事異動等により、一部の委員に異動があったことから、補欠委員の選考事務を進めているところであります。補欠委員の委嘱及び任命については、次回定例教育委員会に提案いたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>本件に対する質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(なし)</p> <p>次に、(4)江別市社会教育委員の補欠委員の委嘱について及び(5)江別市スポーツ推進審議会委員の補欠委員の委嘱について、一括して説明を求めます。岩淵生涯学習課長お願いします。</p> |
| 岩淵生涯学習 課長 | <p>(4)江別市社会教育委員の補欠委員の委嘱について及び(5)江別市スポーツ推進審議会委員の補欠委員の委嘱について、一括してご説明いたします。</p> |
| 長谷川委員長 | <p>まず、江別市社会教育委員につきましては、平成24年8月1日から2年間の任期となっておりますが、4月の人事異動等で2名の方が変わる事となりました。</p> <p>次に、江別市スポーツ推進審議会委員につきましては、平成25年6月1日から2年間の任期となっておりますが、4月の人事異動等で2名の方が変わる事となりました。</p> <p>この2件につきまして、次回定例教育委員会で候補者名簿を提出いたしますので、ご審議いただきますようよろしくお願いいたします。以上です。</p> |
| 大村総務課長 | <p>本件に対する質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(なし)</p> <p>それでは、次に、次回教育委員会予定案件及び日程についての説明を願います。大村総務課長お願いします。</p> <p>次回の教育委員会の案件でございますが、審議事項として、今ほどありました各課所管事項の各審議会委員の補欠委員の委嘱について、江別市立学校設置条例の一部改正について、報告事項として、平成25年度学校評価の結果報告について、平成25年度一般財団法人江別市スポーツ振興財団の決算に関する報告についてなどを予定しております。</p> |
| 長谷川委員長 | <p>また、次回、定例教育委員会の日程でございますが、5月27日火曜日、午後2時からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。</p> <p>ただいまありましたように、次回の定例教育委員会は5月27日火曜日、午後2時からということで皆様よろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>以上をもちまして、第4回定例教育委員会を終了いたします。</p> <p>(閉会)</p> |

終了 午後3時05分

署名人（委員長） 長谷川 清明

署 名 人 郷 早見